



五箇小だより



No. 21
令和7年2月20日発行
発行責任者 学校長

令和6年度第2回学校評価アンケート（12月実施）結果を報告致します。

大項目	番号	設問	7月	12月	4点法
自分の考えを伝えることができる児童 95%以上	児童 ①	自分の考えを進んで発表しましたか。	86.0%	72.9%	2.9
	児童 ②	友達と交流するとき、考えを伝え合ったり、よりよい考えになるように、深め合ったりできましたか。	84.6%	83.0%	3.3
	保護者 ①	お子さんは、自分の考えや気持ちを言葉で伝えることができますか。	83.0%	78.6%	3.1
	教職員 ①	児童が自分の考えを交流するための「協働的に考える」場面や機会の設定に努めたか。	69.4%	72.5%	2.9
	教職員 ②	交流の目的を明確に指示しようと努めましたか。	80.6%	75.0%	3.0
	教職員 ③	形態や対象、方法を工夫しながら、児童が考えを伝え合うことができるように指導しましたか。	69.4%	72.5%	2.9
気付いたことや次の学びに目を向けることができる児童 95%以上	児童 ③	学習のねらいにそった振り返りができましたか	83.8%	79.3%	3.2
	教職員 ④	『わがとも』を活用しながら、学習のねらいに沿った振り返りができるように指導しましたか。	66.7%	70.0%	2.8
	教職員 ⑤	児童の気付きやつぶやきを生かした学習計画や課題設定、活動の工夫に努めましたか。	69.4%	75.0%	3.0
授業の内容がよく分かる児童 95%以上	児童 ④	学校の授業はよく分かりましたか。	91.2%	88.8%	3.6
	児童 ⑤	タブレットを使うことで、学習を深めることができましたか。	84.6%	86.2%	3.4
	児童 ⑥	インターネットにつながる機器（タブレットやPC、ゲーム機、スマホなど）を使うとき、マナーや危険性を知って使っていますか。	88.2%	88.3%	3.5
	保護者 ②	ゲーム機やPC、スマホなどを使う場合、家庭でルールを話し合っていますか。	79.5%	74.1%	3.0
	教職員 ⑥	学習のねらい（単元・単位時間）が達成できるように、教材研究や学習の工夫に取り組んだか。	77.8%	82.5%	3.3
	教職員 ⑦	学習のねらいに応じて、ICT機器を有効に活用できたか。	77.8%	77.5%	3.1
	教職員 ⑧	アウトプット7：インプット3を目指した授業改善を心がけましたか。	69.4%	70.0%	2.8

- 【成果】・児童にも分かるように振り返りの視点を前面に掲示することで、振り返りの視点に沿った振り返りが書けるようになった。
・ICTを活用して、児童の考えを比較検討したり、評価に生かすことができた。
・校内研修や要請訪問を行い、授業改善をしたことで、教職員側の評価が上がった。
- 【課題】・「自分の考えを伝えることができる」「振り返り」のところで、教職員の評価は上がったが、児童と保護者の評価が下がってしまった。校内研修をしていく中で、求められるものが高くなったことが要因として考えられる。
・自分の考えや気持ちを言葉や文字で伝えることが苦手な児童が多い。

「学校が楽しい」と感じている児童 90%以上	児童 ⑦	学校は楽しいですか	94.1%	89.9%	3.6
	保護者 ③	お子さんは、学校が楽しいと言っていますか。	90.2%	85.2%	3.4
	教職員 ⑩	児童が「学校生活は楽しい」と感じられるよう、学級経営や授業、特別活動等を通じて、「互いのよさを認め合い、自分のよさを発揮できる集団づくり」に取り組んだか。	72.2%	80.0%	3.2
	教職員 ⑪	人権教育の視点を意識し、一人一人の児童が安心できるよう「心の居場所づくり」に取り組んだか。	85.0%	87.5%	3.5
	教職員 ⑫	いじめのない集団づくりに取り組んだか。	94.4%	90.9%	3.6
自分からあいさつできる児童 90%以上	児童 ⑧	自分から進んで、心をこめてあいさつをすることができましたか	84.6%	85.6%	3.4
	児童 ⑨	校外学習や登下校のとき、地域の方にも進んであいさつをすることができましたか。	90.4%	85.6%	3.4
	保護者 ④	お子さんは、進んであいさつをしていると思いますか。	83.0%	79.5%	3.2
	教職員 ⑬	児童は、進んで元気にあいさつすることができたか。	62.5%	65.0%	2.6
	教職員 ⑭	児童が進んであいさつすることができるよう、手立てを工夫したか。	69.4%	68.8%	2.8

「縦割り班活動が楽しい」と感じている児童 90%	児童	⑩	わくわくタイムや縦割り清掃で、下級生のめんどうを見たり、上級生にやさしくしてもらったりしましたか。	91.9%	88.3%	3.5
	児童	⑪	縦割り班での活動は楽しいですか。	94.9%	90.4%	3.6
	保護者	⑤	お子さんは、縦割り班活動や通学班登校を通して、優しさや思いやりの心が育っていると思いますか。	86.6%	81.3%	3.3
	教職員		⑮縦割り班活動を通して、優しさや思いやりの心が育つよう支援したか。	72.5%	75.0%	3.0
	教職員		⑯縦割り班活動において、児童に考えさせたり、意見を引き出したりしながら、主体的に活動できるよう支援したか。	72.2%	62.5%	2.5

【成果】・7月に課題であったあいさつについて、児童・教職員共に評価アンケートの数値が上がった。
→2学期に手立てを6つ用意し、実践したことが結果として表れたと思われる。

【課題】・縦割り班活動において、児童に考えさせたり、意見を引き出したりしながら、主体的に活動できることが出来た教職員の割合が6割程度だった。
→次年度は、児童が主体的に活動できる縦割り班の指導ができるよう支援していく

交通事故 年間0件	児童	⑬	交通ルールを守り、安全に注意しながら、登下校したり自転車に乗ったりすることができましたか。	96.3%	93.6%	3.7
	児童	⑭	自転車に乗るとき、ヘルメットをかぶっていますか。	86.8%	88.8%	3.6
	保護者	⑥	お子さんは、交通ルールを守り、安全に登下校したり自転車（ヘルメット着用を含む）に乗ったりしていますか。	92.0%	83.9%	3.4
	教職員	⑱	交通ルールの遵守や安全な登下校に仕方・自転車の乗り方 等について、継続的に指導を行ったか。	84.4%	72.7%	2.9
児童の生活習慣の 改善	児童	⑫	休み時間に、外に出て元気に遊びましたか。（中止の時は除く）	84.6%	89.4%	3.6
	児童	⑮	毎日、朝ご飯を食べていますか。	95.6%	94.7%	3.8
	児童	⑯	平日は、早寝（夜10時までに寝る）ができていますか。	89.7%	80.9%	3.2
	保護者	⑦	お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いていますか。	83.9%	76.8%	3.1
	教職員	⑲	衛生検査の結果等を、生活習慣の改善指導に役立てたか。 （「早寝・早起き・朝ごはん」、ハンカチ・ティッシュ携行、ノーゲームデーの励行）	75.0%	77.5%	3.1
保健指導、食育指導の充実 外部講師の活用	教職員	⑳	養護教諭や学校歯科医、栄養教諭等と連携しながら、保健指導や食育指導に取り組んだか。	72.2%	70.0%	2.8

【成果】・ドッジボールなど他学年との交流を通して、外遊びが充実した。

・児童は、交通ルールをよく守り、ヘルメットの着用や交通安全に対する意識が高まってきている。

【課題】・早寝早起きの習慣を付ける。

家庭、地域との連携	児童	⑰	困ったときや悩んだときに、先生に相談することができますか。	83.1%	82.4%	3.3
	保護者	⑧	学校は、お子さんの悩みや問題などによく関わっていると思いますか。	79.5%	72.3%	2.9
	保護者	⑨	学校は、行事や校外学習、通学班による登下校、各種のたより等を通して、保護者や地域の方々との交流や情報提供に積極的に取り組んでいると思いますか。	86.6%	80.4%	3.2
	教職員	?	児童や保護者からの相談に、丁寧に対応したか。	87.5%	87.5%	3.5
	教職員	?	家庭学習の習慣が身に付くよう、カードや連絡帳等を活用して家庭との連携を図ったか。	78.1%	63.9%	2.6

【成果】・教職員は、児童や保護者からの相談に、丁寧に対応しようとしている。

【課題】・「学校は児童の悩みや問題によく関わっているか」の問いに対する保護者の回答が、1学期よりも下がってしまった。

・家庭学習の習慣化に向けて、家庭との連携を向上させる必要がある。

お忙しい中でのご回答、ありがとうございます。これらの結果をもとに今年度の取組を振り返り、次年度の計画立案の参考にさせていただきます。

令和6年度五箇小学校キャッチフレーズ

笑顔あふれる五箇小学校・みんなで創る う〜んと 自慢の学校